



< 第 8 期 >

中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日



当社社有林：上河内岳から見た聖岳南面

特種東海製紙株式会社

TOKUSHU TOKAI PAPER CO.,LTD.

証券コード 3708



株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第8期中間（2014年4月1日から2014年9月30日まで）の報告書をお届け申し上げます。

当事業年度（2015年3月期）は、当社グループの設立10周年の節目に向け、本年4月より、2014年度から2016年度までの3ヵ年を対象期間とした第三次中期経営計画をスタートさせました。本計画では、「変革への挑戦、そして未来へ」を基本テーマに掲げ、推進中の成長戦略投資を回収しつつ、「新商品の開発、新規分野への進出、海外展開、他社・他産業との部分提携、基盤事業の構造改革」の5つの各個別テーマを実施することで、次期中期経営計画に向けた更なる業績向上に繋げるための基盤形成に取り組んでおります。

当事業年度は、原燃料価格の高騰による資材価格の高止まりや成長戦略投資に係る費用負担が利益の圧迫要因の1つとなっておりますが、各設備投資案件の完成により、省エネルギー化を図ることによる大幅なコストダウンや新たな新製品開発、既製品の品質向上に繋げることが可能となります。このように、更なる収益基盤の拡大と新規事業の推進を図ることで、第三次中期経営計画の最終年度である2016年度には、目標値である「売上高850億円、経常利益50億円」の達成ができるものと考えております。

当社グループは、独自性・独創性の高い、ユニークで存在感のある企業集団として、社会と環境へ貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 三澤 清利

第三次中期経営計画の進捗について

本年4月よりスタートした第三次中期経営計画では、第二次中期経営計画より進めている研究開発テーマのNaSFA（ナスファ）をはじめとしてグループ各社の多彩な技術の融合や産学連携による技術共同開発などの積極的な新商品の開発に取り組んでおります。新規分野への進出として水力発電を利用した売電事業、リニア中央新幹線工事に関連した南アルプスにある社有林の有効活用、FIBLIC（リチウムイオン二次電池向けセパレータ）の事業化などを推進しております。さらには他社・他産業との計画的な部分提携、パルプ設備活性化や新バイオマスボイラーの建設によるエネルギーの削減と品質向上、設備の導入・更新等による製品の生産体制強化など基盤事業の構造改革を進めております。

このような中、第三次中期経営計画初年度における各事業グループの第2四半期決算状況と大型設備投資案件および新商品開発の進捗についてご説明いたします。

・産業素材事業グループ

主力製品である段ボール原紙は、消費税率引き上げに伴う前倒し需要の反動、夏場の天候不順による飲料関連の需要減等により、販売数量が前年同期を下回りました。クラフト紙につきましては、季節需要商品が堅調に推移し、販売数量は前年同期を上回りました。また、海外向け製紙用途パルプの販売が堅調に推移しました。

設備投資案件の進捗としましては、基盤事業の構造改革の一環として島田工場においてパルプ生産設備（3K）活性化工事を行っております。MVR（黒液濃縮装置）およびプレス洗浄機の設置が完了し、大きなコストダウンの達成と、パルプ品質の改善においては既に効果を発揮し始めています。引

き続き2015年1月まで工事を行い、省エネルギー化およびパルプ品質の一層の向上を図り、パルプ生産における収益改善を目指してまいります。

また、新規分野への進出として赤松水力発電所の更新工事が進行中で2015年2月より運転開始を予定しております。運転開始後はFIT（固定価格買取制度）を利用した売電事業への進出を図ることで長期安定的に利益を上げ続けることが可能と考えております。



MVR(黒液濃縮装置)



赤松水力発電所更新工事の様子

・特殊素材事業グループ

特殊機能紙は、消費税率引き上げに伴う前倒し需要の反動減により情報用紙の販売が落ち込みましたが、工業用紙の販売が堅調に推移したことにより、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。一方、特殊印刷用紙は、出版向けの需要減少等により、販売数量が前年同期を下回りました。

特殊素材事業におきましては、偽造防止用紙の新技术確立、万年筆の筆記適正に優れた用紙開発等、お客様のニーズにきめ細かに対応した商品の開発を推進しております。

「TT-除染シートSC」は、セシウムおよびストロンチウムの吸着性能が95%以上であることを確認し、原発港湾内海水浄化向けシートとしての活用可能性を評価中です。また、前年に導入した新コーターヘッドを活用した嵩高かつ印刷再現性が高い高級印刷用紙を2015年初頭に発売する予定です。

・生活商品事業グループ

生活商品事業におきましては、当社グループ会社の東海加工紙(株)における新タオルマシン建設に伴うニュータウパー（ペーパータオル）の開発において、新タオルマシン抄紙機1台が2014年10月に完成し、2015年2月からの正式稼働に向けて準備を進めております。引き続き2016年3月稼働を目指した2台目の抄紙機の建設を進め、汎用性のある効率的な抄紙機を導入することで品質改善と省力化を図り、新しい品質の商品開発を目指してまいります。



新タオルマシン

第2四半期決算の概要と通期業績の見通しについて

当第2四半期の業績は、古紙やチップ価格などの原燃料価格の上昇、赤松水力発電所更新工事中に生ずる購入電力コストなどの資材要因や新規開発諸案件等の研究開発費をはじめ成長戦略投資費用の要因により利益を圧迫する結果となりました。

この結果、売上高は39,470百万円（前年同期比2.4%増）と増収となりましたが、営業利益は1,353百万円（前年同期比25.8%減）、経常利益は1,482百万円（前年同期比26.4%減）、四半期純利益は791百万円（前年同期比40.7%減）となりました。

通期業績は、売上高79,000百万円、営業利益2,500百万円、経常利益2,600百万円、当期純利益800百万円を見込んでおります。

▶▶▶ 連結財務ハイライト ◀◀◀

■ 第2四半期 ■ 通期

売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



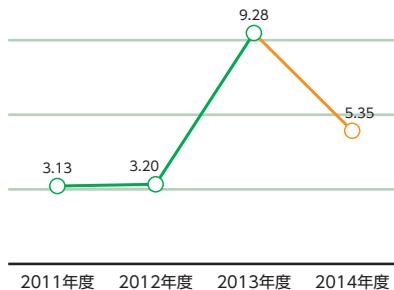
四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



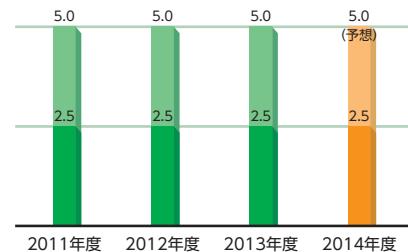
1株当たり四半期純利益

(単位：円)



配当金の推移

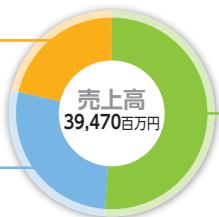
(単位：円)



(注) 通期予想につきましては、今後の様々な要因により修正する可能性がありますので、ご了承ください。

セグメント別構成比率

生活商品事業
21.3%
8,261百万円
(前年同期比▲74.0%)
特殊素材事業
27.5%
10,700百万円
(前年同期比▲1.3%)



産業素材事業
51.2%
19,929百万円
(前年同期比▲74.2%)

生活商品事業
17.7%
255百万円
(前年同期比▲211.0%)
特殊素材事業
71.3%
1,028百万円
(前年同期比▲20.1%)



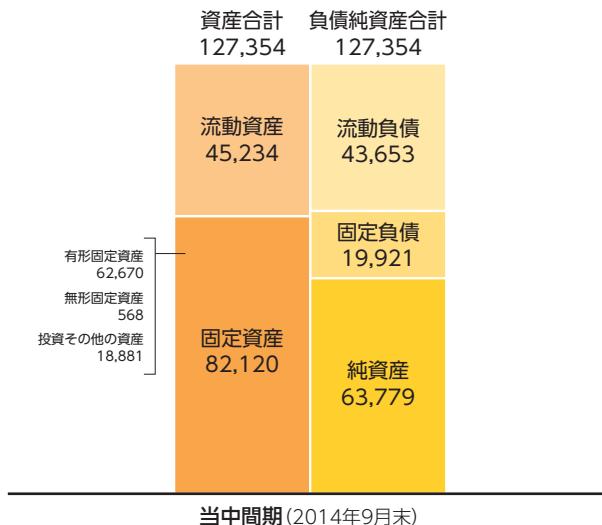
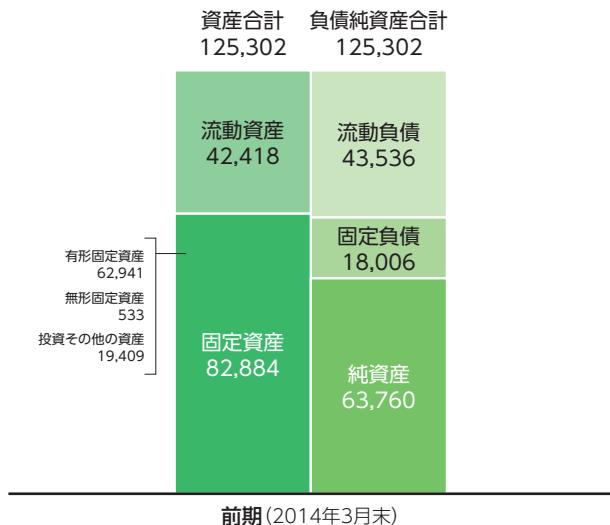
産業素材事業
11.0%
159百万円
(前年同期比▲69.0%)

連結財務諸表

連結貸借対照表の概要

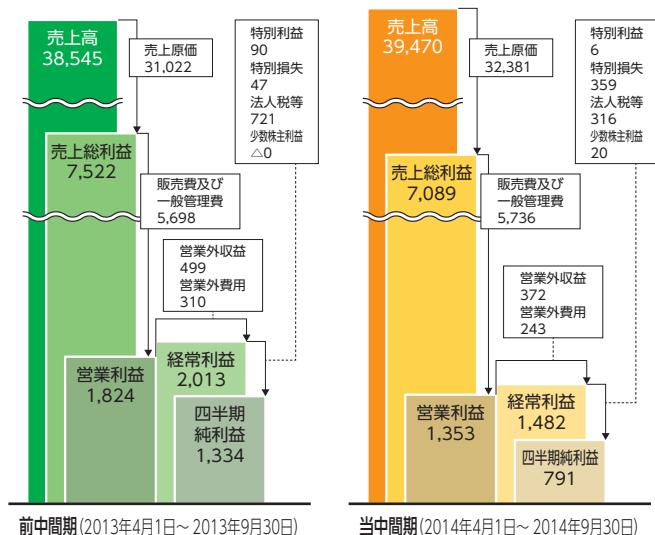
(単位：百万円)

(単位：百万円)



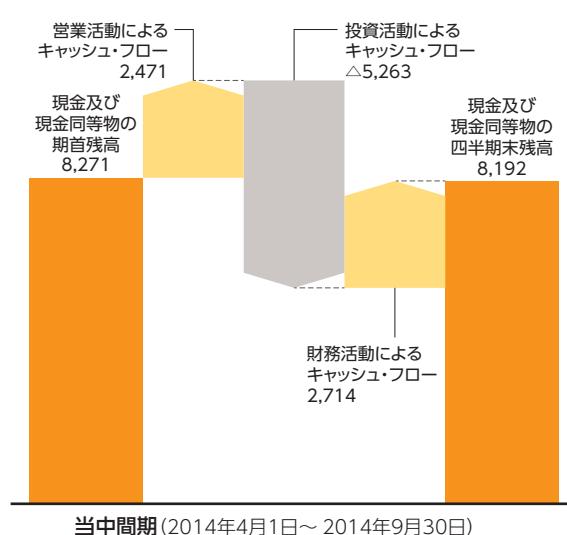
連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



●新製品のご紹介

「D' CRAFT クロス」

大量消費型のクラフト紙にファンシーペーパーのエンボス技術を駆使しデザイン性を付与することで新しい価値観を与えた「D' CRAFT」(ディークラフト)に新たなラインナップとして「D' CRAFT クロス」が加わりました。(2014年9月9日)

「D' CRAFT」は2013年9月より販売以降、「キューブ」「ブロック」「フラワー」「ドット」「フランネル」に続き合計6種類のラインナップとなりました。



D' CRAFT クロス

「風光」

さわやかな白さ、あたたかい肌触りを持ち、そしてしっとりとした柔らかさのある崇高のファンシーペーパーとして新たに「風光」を発売しました。(2014年7月28日)

柔らかなぬもりと自然の風合いを兼ね備えた高級印刷用紙「波光」の姉妹品として、軽く、しなやかに、スムーズに仕上げられています。

●第24回紙わざ大賞 決定

2014年10月7日特種東海製紙Pam(静岡県駿東郡)において第24回紙わざ大賞 作品審査会が開催され、240点の作品の中から各賞が決定し、大賞は「紙堆朱(かみついしゅ)」が選ばれました。

本作品は、漆工芸が盛んな地方の漆による技法「堆朱」をヒントに、その技法が紙に应用できないかと考えたものです。カラフルで丈夫、程良い厚さの弊社製品「TANT」を数十枚合わせて、偶然または意図的にできる模様を楽しみながら彫刻刀で彫って作られた作品です。

各受賞作品につきましては、紙わざホームページに掲載しております。

<http://www.tt-paper.co.jp/kamiwaza/>



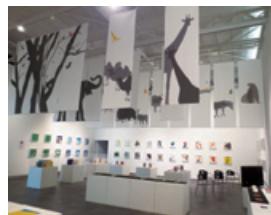
大賞作品「紙堆朱(かみついしゅ)」

●Pam 駒形克己展 開催

2014年7月19日から9月20日まで、特種東海製紙Pamにて「THINK PAPER 駒形克己展」を開催しました。

本展では、五感を大切にし、自身の感覚を紙の上で表現しようとする独自のアプローチから生まれる紙の素材を生かした創作絵本や遊具、プロダクト等、駒形氏の幅広い活動を紹介するとともに、世界中で行われている独創的なワークショップを実施しました。

期間中は、2か月間で1,181名の方にご来場いただき、駒形氏による講演会やワークショップを開催するなど大盛況のうちに終わりました。



駒形克己展の様子



ワークショップの様子

●グループ会社 商号変更

グループ全体の融合や従来の会社イメージの刷新を図るため、特種東海製紙グループのグループ会社4社が商号変更、1社は変更予定となりましたのでお知らせいたします。



特種東海マテリアルズ(株) ← (株)リソース東海
2014年4月1日より

(株)特種東海フォレスト ← (株)東海フォレスト
2014年6月17日より

(株)TTトレーディング ← 特種紙商事(株)
2014年7月1日より

特種東海エコロジー(株) ← 明治製紙(株)
2014年10月1日より

(株)トライフ ← 東海加工紙(株)
2015年1月1日より

▶▶ 第8期中間配当金について ◀◀

当社は、2014年11月12日開催の取締役会において、第8期中間配当金として1株当たり2円50銭をお支払いすることを決議し、2014年12月8日より配当金のお支払いを開始させていただきます。

なお、当社ホームページでも配当に関するご説明とFAQを掲載しておりますので、ご案内申し上げます。

ホームページアドレス <http://www.tt-paper.co.jp/>

決議	2014年11月12日（取締役会）
株式の種類	普通株式
配当金の総額	371,443,732円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	2円50銭
基準日	2014年9月30日
効力発生日	2014年12月8日

▶▶ 役員 (2014年9月30日現在) ◀◀

代表取締役社長	社長執行役員	三澤 清利
取締役	副社長執行役員	三宅 博
取締役	専務執行役員	大島 一宏
取締役	常務執行役員	関根 常夫
取締役	常務執行役員	落合 一彦
取締役	常務執行役員	松田 裕司
取締役	執行役員	紅林 昌巳
取締役	執行役員	渡辺 克宏
取締役	執行役員	毛利 豊寿
取締役	(社外)	石川 達紘
常任監査役（常勤）		三谷 充弘
監査役	(社外)	大倉 喜彦
監査役	(社外)	志賀 こず江

▶▶ 会社概要 (2014年9月30日現在) ◀◀

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙パルプの製造・加工・販売および子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年の3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部（コード：3708）
設立年月日	2007年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番地1号
事業所	三島工場、島田工場、横井工場、岐阜工場、 静岡オフィス、中部営業所、静岡営業所、 大阪営業所

▶▶ グループ企業 (2014年9月30日現在) ◀◀

会社名	主な事業
特種東海マテリアルズ(株)	製紙原料の仕入・販売、製材品の仕入・販売
(株)特種東海フォレスト	土木、造園緑化、山林事業、観光事業、保険代理業
(株)レックス	一般廃棄物・産業廃棄物の収集、運搬、加工処理および売買
(株)テクノサポート	構内作業業務、設備保全業務、重油・産廃運搬業務
静岡ロジスティクス(株)	運送業、倉庫業、リース業、酒類販売
(株)TTトレーディング	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙・加工品等の販売
特種メーテル(株)	特殊紙製造、医療用機能性シート、緩衝・保護包装紙の製造・販売
東海加工紙(株)	ペーパータオルなど各種業務用品の製造、販売、各種産業用資材の加工、販売
特種東海エコロジー(株)	家庭紙(トイレットペーパー)の製造販売

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711
(通話料無料、平日9:00~17:00)
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。）

公告方法

当社ホームページ上に掲載
<http://www.tt-paper.co.jp/ir/denshi.html>
ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

株主優待品のご案内

当社特製カレンダーの送付について

このたび、2014年9月30日現在の株主名簿で1,000株（1単元）以上を保有する株主様へ、日頃のご厚情への感謝のしるしとして、『特製カレンダー』をお送りさせていただきます。

このカレンダーには、山岳写真家として世界的に有名な白簾史朗氏が、南アルプスに広がる当社社有林を撮影した写真を用いており、また、当社製の高級印刷用紙およびファンシーペーパーをふんだんに使用しております。1年間を通じてご愛用いただければ幸いです。



単元未満株式買取りおよび買増し制度のご案内

単元未満株式（1~999株）につきましては、証券取引所での売買を行うことができませんが、当社では単元未満株式（1~999株）の買取りおよび買増し制度を実施しており、単元未満株式をご売却またはご購入することができます。

単元未満株式買取り制度

株主様がご所有する単元未満株式を株主様のご請求により、当社が買い取らせていただく制度です。

単元未満株式買増し制度

株主様がご所有する単元未満株式とあわせて1単元（1,000株）となるよう不足分の単元未満株式の売渡しを当社にご請求いただく制度です。

お手続きについて

買取り請求（ご売却）、買増し請求（ご購入）に関するご相談、お問い合わせは、お取引の証券会社または左記の当社株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部）までお申し出ください。

表紙写真：白簾史朗撮影
使用用紙：ミセスB-F
スーパーホワイト

